



JA綱領

一 わたしたちJAのめざすもの —

わたしたち J A の組合員・役職員は、協同組合運動の基本的な定義・価値・原則 (自主、自立、参加、民主的運営、公正、連帯等)に基づき行動します。そして、 地球的視野に立って環境変化を見通し、組織・事業・経営の革新をはかります。 さらに、地域・全国・世界の協同組合の仲間と連携し、より民主的で公正な社会の 実現に努めます。

このため、わたしたちは次のことを通じ、農業と地域社会に根ざした組織としての 社会的役割を誠実に果たします。

わたしたちは、

- 1. 地域の農業を振興し、わが国の食と緑と水を守ろう。
- 1. 環境・文化・福祉への貢献を通じて、安心して暮らせる豊かな地域社会を築こう。
- 1. JAへの積極的な参加と連帯によって、協同の成果を実現しよう。
- 1. 自主・自立と民主的運営の基本に立ち、JAを健全に経営し信頼を高めよう。
- 1. 協同の理念を学び実践を通じて、共に生きがいを追求しよう。

目 次

ごあいさつ		1
組織の概況	組合員の概況	2
	役職員の概況	3
	上半期事業経過	4
	新型コロナウイルス感染症に対する主な取り組み	5
事業の概況	指導事業	6
	販売事業	9
	購買事業	10
	金融事業	11
	共済事業	13
	総合相談事業	16
	高齢者福祉事業・葬祭事業・組合員組織対策	17
仮決算の状況	貸借対照表・損益計算書	18
	農協法及び金融再生法に基づく開示債権の状況・単体自己資本比率 …	19
	主要勘定の状況・有価証券時価情報	20
トピックス	上半期のトピックス	21
	地域貢献活動	22
厚農商事株式会	★社営業報告	26

- ■農業協同組合においては、中間決算は法定化されていませんが、当組合の内部規定に基づき仮決算を実施し、自主的に開示するものです。
- ■この資料において記載した金額は、表示単位未満を切り捨て表示していますので、合計と一致しない場合があります。なお、金額は、表示単位未満のものは「O」で表示しています。



組合員の皆さまには、日ごろよりJAの各事業や活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

JAをとりまく経済環境は、世界情勢の激変に伴う資源価格の高騰や、記録的な円安を背景とした急激な物価上昇、収束を見通せない新型コロナウイルスの影響、日銀による大規模金融緩和の継続に伴う経営への影響など、先行きは依然として不透明な状況です。

一方、農業をとりまく状況は、飼料・肥料・重油をはじめ とした農業生産資材の価格高騰、コロナ禍やウクライナ情勢 を契機とした食料安全保障問題の深刻化のほか、少子高齢化 による農業人口の減少ならびに耕作放棄地・遊休農地の増加、

大規模自然災害の頻発など、地域農業や食の安全・安心を脅かす不安要素が拡大しています。 そのような中、JAあつぎは、生産資材価格高騰の影響を受けた農家組合員に対する資金面 での緊急支援策や、土壌診断による減肥の提案など、総合的な対策に取り組んでいます。また、 農家所得の向上と持続可能な地域農業の実現に向け、厚木市都市農業支援センターとの連携を 強化し、ファーマーズマーケット「夢未市」、アンテナショップ「Tomoni」、グリーンセンター 等を中心とした販売強化や、各地区の営農指導員等による相談機能の強化を図ることで、組合 員が安心して農業ができる環境づくりをすすめています。

自己改革については、JAが組合員との対話を通じた、「自己改革工程表」を策定・実行・進捗管理を行う「自己改革実践サイクル」への対応が、今年度から本格的に始まりました。JAあつぎは、引き続き組合員との対話を重視した不断の自己改革の着実な実践により、持続可能な組織・経営基盤の確立・強化に取り組んでまいります。

令和4年度は、新型コロナウイルス感染状況を踏まえつつ、組合員・利用者・地域住民の皆さまのご理解とご協力を得ながら、「今」できる協同活動を展開してまいりました。これまでに経験したことのない困難から力強く立ち直るためにも、組合員の皆さまは、出資者であるとともに利用者・運営者であることをご理解いただき、協同の力を結集することで、協同組合としての役割を発揮していかなければなりません。今後もJAの組合員が組合員としての価値を実感できるよう、最も身近な拠点である支所店の「支所店力」を強化し、質の高い相談対応とサービスを提供するとともに、魅力ある事業活動を展開し、求められる役割を誠実に果たすことで、組合員のさらなる事業利用につなげてまいります。

JAあつぎは、「農業を軸とする地域に根ざした協同組合」として皆さまとともに歩み続けるために、生産組合をはじめとした組織基盤や准組合員とのつながりの強化に向けた取り組みや、各事業部門を越えた連携による総合力の発揮により、組合員満足度の向上と経営基盤の強化を両立することで、組合理念の実現に結びつけてまいります。組合員の皆さまにおかれましては、引き続き組合運動にご参加賜りますよう心よりお願い申しあげます。

厚木市農業協同組合

代表理事組合長 大 貫 盛 雄

組織の概況

■組合員の概況

1. 組合員の動き

(単位:人)

資格区分	前年度末	本年度増加	本年度減少	8月末現在
正組合員	4,301	34	65	4,270
准組合員	14,177	220	170	14,227
合 計	18,478	254	235	18,497

2. 支所店別組合員・出資金の状況

(単位:人、千円)

							(十四・/(、 11 1)
]	支	所 店	組	合員数	うち正組合員	うち准組合員	出資金額
本	_	所		121	_	121	7,753
依	ζ	知		1,285	413	872	242,551
刻	ζ	野		2,289	590	1,699	329,076
眩	<u> </u>	合		2,660	516	2,144	281,834
力	١	鮎		2,185	578	1,607	324,098
	う	ち小鮎		1,639	506	1,133	295,708
	j	ち宮の里		546	72	474	28,390
玉		Ш		1,141	334	807	178,859
南]	毛 利		2,648	510	2,138	295,656
相		Ш		1,309	449	860	263,574
清		ЛП		699	266	433	99,724
愛	5	甲		987	194	793	108,853
駅	7	前		1,396	40	1,356	83,762
		北		1,018	176	842	90,455
依	ζ	知 南		759	204	555	137,367
ĺ	合	計		18,497	4,270	14,227	2,443,562

3. 総 代

(単位:人)

		前年度末	本年度退任	本年度就任	本年度減少	8月末現在
総	代	498	_		5	493

■役職員の概況

1. 役 員

(単位:人)

X	分	前年度末	本年度退任	本年度就任	8月末現在
理	事	27	_	_	27
監	事	5		_	5
合	計	32	_	_	32

2. 職 員

(単位:人)

区		前年度末	8月末現在			増減
	/5	א אל די נינו	0 / J/(90 E	うち男	うち女	//5/
管	理職	84	82	68	14	△ 2
— 舟	股 職 員	284	283	146	137	△ 1
	計	368	365	214	151	△ 3
嘱託	・パート等	147	137	49	88	△ 10
合	計	515	502	263	239	△ 13

上半期事業経過

	実施			実施した主な行事		
3月	8 🗆	農業塾開講式	7月	1 ⊟~	役員による「組合員との対話	
	23⊟~	春期農業機械整備会 (4月5日まで)			運動」(9月中旬まで) ※一部地区を除く	
	24 · 29⊟	, , , _ ,		2 ⊟~	水稲追肥時期現地検討会 (13日まで)	
	25⊟	 厚木市立病院に 足柄茶を寄贈			15~25⊟ 23⊟	地区別総代会議
	31⊟	助け合い活動すずしろ総会 ※書面議決				
4月	6⊟	第59回青壮年部通常総会 ※書面議決	8月	1 ⊟~	「あつぎの農業を食べて応援!」 キャンペーン開始 (31日まで)	
	16⊟	第65回生産組合長会通常総会 ※一部書面議決		5~6⊟	農業機械展示予約会	
	16 • 17⊟	苗物即売会		16~26⊟	第7回JAあつぎカップ 少年野球大会	
	18⊟	第32回女性部協議会総会 ※書面議決		19⊟	第12回JAあつぎ ソフトボール教室	
	25⊟	第48回 J A あつぎ女性部長 大会・家の光大会		19⊟	第52回 厚木市農業まつり味覚祭	
	下旬	女性部座談会 (5月末まで)			果実持寄品評会 (梨の部)	
5月	16⊟	法人部会役員総会 ※一部書面議決		20⊟	准組合員向け活動 「相続の基礎対策を学ぼう!講習会」	
	16⊟	資産保全部会役員総会 ※一部書面議決		22⊟~	秋期農業機械整備会 (9月5日まで)	
	20⊟	青色申告部会役員総会 ※一部書面議決		26⊟	令和2年度・3年度 組合員講座合同修了講座	
	20~25⊟	地区別総代会議		27⊟~	水稲収穫時期現地検討会 (9月7日まで)	
	28⊟	第59回通常総代会		自粛(中	 止 した主な行事	
6月	4 ⊟	親子夢未Kidsスクール 開校式	3月	上旬	春の座談会 (~下旬) ※資料配布のみ	
	10⊟	女性部協議会・ 女性理事意見交換会	7月	中旬	各地区納涼盆踊り大会	
	23⊟	夢未市・グリーンセンター 出荷者意見交換会 (7月4日まで)		中旬	葬儀サポートセミナー ※延期	
	29⊟	女性大学「夢未スクール」開校式	8月	2 · 22⊟	南毛利地区 准組合員利用者 懇談会 ※延期	

新型コロナウイルス感染症に対する主な取り組み

実施事業	実施項目	実施内容			
	本支所店の感染対策	飛沫感染対策のため窓口にアクリル板やビニールカーテンを設置。 入口に手指消毒用アルコール自動噴霧器を設置。 職員に感染が疑われる場合の初動対応として抗原検査簡易キット等を活用した検査を実施。			
各事業共通	訪問時の感染対策	訪問時の事前連絡・マスク着用・手指消毒を実施。 訪問後、日報を作成し訪問記録を保管。			
	会議開催時の検温	本支所店に非接触体温計を常備し、開催前に検温を実施。			
	業務の継続計画を策定	「新型コロナウイルス感染症に伴う業務継続プラン」 を策定。			
指導事業	各種補助金の申請支援	事業復活支援金など新型コロナウイルス関連の補助 金申請を支援。			
	自由焼香(分散焼香)の実施	式の前後にお焼香の機会を設ける自由焼香(分散焼香)を実施。			
葬祭事業	葬儀開催時の感染対策	グリーンホールの定期的な消毒を実施。 飛沫防止用パーテーションを設置。 利用者への手指消毒・マスク着用の依頼。			
	非接触体温検知器の設置	グリーンホール利用者へ非接触での検温を実施。			
金融事業	非対面チャネルの利用促進	店舗窓口での感染リスクを減らすため、JAネット バンク・JAバンクアプリ・ATMの利用を促進。			
共済事業	非対面チャネルの利用促進	非対面で契約内容確認、住所・掛金振替口座変更、 事故通知ができるJA共済アプリやWebマイページ への登録促進。			
	3Qコールによる 契約者フォローの実施	電話(3Qコール)を活用した非対面での契約者 フォロー活動を実施。			
厚農商事	賃貸物件の斡旋時の対策	PCを活用し、リモートによる賃貸物件の内見の実施。			

事業の概況

■指導事業

1. 営農指導事業

支所を基点とした営農指導員の出向く体制の充実を図り、農家所得の向上に努めました。また、販売農家や新規就農者への巡回指導を強化し、担い手支援の一環としてホウレンソウ、コマツナ、ナスなど業販に向けた農産物の作付け提案を行い、生産拡大に向けた指導に取り組みました。

生産資材等の価格高騰対策として、土壌診断を積極的に推進し、経費の削減を図るとともに、 消費者への食の安全・安心の確保のため、生産履歴記帳指導および残留農薬検査を継続して実 施しました。

- (1) ファーマーズシステムの分析や取引先からの意見を参考に、出荷強化が必要な農産物に対する情報提供を行いました。また、減肥を目的とした「緑肥」に視点を置き「秋冬野菜栽培講習会」を開催しました。
- (2) 販売事業と連携して農産物買取品目の増加を目指した作付け指導を実施し、品質・生産力の向上に努めました。
- (3) 食の安全・安心を確保するため、生産履歴システムによる農薬散布履歴の点検を行いました。また、定期的に残留農薬検査を行い、検査した品目はすべて農薬不検出もしくは残留基準値以下の結果となりました。
- (4) 水稲栽培講習会や水稲現地検討会を開催し、健苗の育成指導から追肥時期・施肥量の検討および高温時対策を指導しました。
- (5) 水稲育苗センターでは、厚木市営農集団協議会の協力のもと、健苗の供給に努めました。

水稲育苗センター取扱実績

(単位:箱、%)

		令和4年3月1日~令和4年8月31日							
	計 画 実 績 前年実績 計画対比 前年対比								
取扱箱数	45,820 44,947 46,371 98.1 96.9								

2. 地域農業対策事業

厚木市都市農業支援センターと連携し、新規就農者の相談・支援体制の強化を図るとともに、 農業塾を開講することで担い手育成に努めました。 また、耕作放棄地・遊休農地の解消を目的とした農業機械レンタル制度を活用した農地利用促進や農作業受委託の拡充、鳥獣被害対策に積極的に取り組みました。

- (1) ニホンザル個体数調整については、行政と連携し、経ヶ岳群の群れ除去に向けた活動と 他群の侵入を防ぐ追い払いを実施しました。また、シカ・イノシシの被害対策については、 厚木市猟友会と連携し、函ワナやくくり罠などを設置するとともに、ハクビシン等の中型 動物については、函ワナを貸し出し、農産物の被害防止に努めました。さらに、電気柵個 人助成の申請支援やセンサーカメラ・電気柵の貸出により、被害防止策の普及と効果的な 防除対策の指導を行いました。
- (2) 新規就農者の受入れ体制を強化するとともに、農業塾での新規就農者の育成や農業後継者・定年帰農者等の担い手育成を図りました。
- (3) 厚木市都市農業支援センターと連携し、耕作放棄地を再生した農地で大豆・小麦の作付けの拡大推進等を行い、耕作放棄地・遊休農地の解消に取り組みました。さらに、キャベッの共販体制の整備を行い、所得向上を図りました。
- (4) 農作業受委託の作業効率化を図るとともに、農業機械レンタル制度を活用した農地利用の促進、担い手の農作業負担の軽減等の対策に取り組みました。
- (5) 農地利用集積・獣害防護柵等の各種相談業務に対し積極的に取り組みました。
- (6) 農業労災保険の加入推進を積極的に実施し、加入者数の増加を図りました。
- (7) 農家の老後生活の充実を図るため、農業者年金の加入促進に取り組みました。
- (8) 新型コロナウイルス感染症の影響を受けた事業者に対し、「事業復活支援金」の申請支援を行いました。

3. 食農教育事業

食を支える農に触れ、食の大切さを学ぶとともに、地域農業の理解促進と地場農畜産物の大切さを子供たちや地域住民に広げる食農教育活動に取り組みました。

- (1) 管内の小学生とその保護者が農業体験を通じて地域農業や食の大切さを学ぶことを目的に、通年型食農教育第13期「親子夢未Kidsスクール」を開校しました。
- (2) 食と農の大切さやJA事業への理解促進を図るために、夢未市で小学生以下を対象とした「食農教育PRイベント」を開催し、地域住民との交流に取り組みました。
- (3) 管内小学校に食農教育を勧める子ども雑誌「ちゃぐりん」の寄贈と併せ、JAや地域農業への理解促進を図るため、毎月1回「ちゃぐりんだより」を発行しました。

- (4) 食農教育に関する情報を定期的にインスタグラムで発信し、幅広い年齢層へ食農教育事業の PR を行いました。
- (5) 児童とその保護者向けの広報紙「こどもグリーンだより」を管内の全小学生へ配布し、 さまざまな食農イベントを企画・実施することにより、多くの参加者に食と農の大切さや JA・地域農業への理解促進につなげました。

4. 生活指導事業

魅力的で主体的な女性部活動を展開し、健康で心豊かな生活を築くとともに、部員相互の絆 を深めることで女性部活動の活性化に取り組みました。

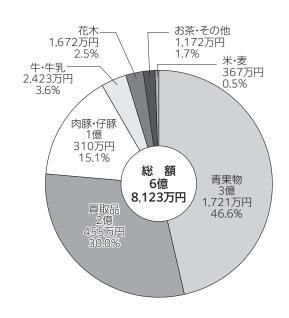
- (1) 「1部会1人増員運動」と次世代部「Neoフレミズ」の加入促進に継続的に取り組み、 女性部員の増員を行いました。
- (2) 女性部活動の活発な展開とより良い発展につなげるため、女性部協議会と女性理事との意見交換会を行いました。
- (3) 新型コロナウイルス感染症拡大を受け、各地区女性部座談会を地区の実情に合わせた形式で開催しながら意見聴取を行い、JA事業に反映させるとともに、女性部のさらなる発展につなげました。
- (4) 女性部回覧にてJA取扱商品を使用した特集を行い、商品知識の向上や新たな活用方法 の理解促進を図るとともに、購買品の利用拡大に取り組みました。
- (5) 次世代を担うリーダーの育成を目的に、第14期女性大学「夢未スクール」を開校し、 管内農業やJA、女性部についての理解促進を行いました。
- (6) 次世代対策強化に向け、各地区次世代を対象とした講習会を企画し、新たな仲間づくりをすすめました。

■販売事業

夢未市をはじめとした農産物直売所を拠点として、食と農の情報発信および新鮮で安全・安心な地場農畜産物の安定供給に努めました。

また、地域貢献の一環となる移動販売車「ゆめみちゃん号」の運行やコロナ禍の需要に対応した農産物宅配サービスの展開、JAあつぎアンテナショップ「Tomoni」内「夢未市出張販売所」の運営をはじめ、多様な販売方法を通じて、農家所得の向上に取り組みました。

さらに、6次化商品の販売強化をすすめるとともに、地元の大型量販店や県下ファーマーズマーケットを中心に地場農産物を定期的に販売し、供給量の底上げを図るなど、販路拡大と買取販売の取り組みも強めました。その結果、上半期の販売実績は6億8,123万円となりました。



支所別販売品取扱実績

(単位:千円、%)

 支	所		令和4年3月1日~令和4年8月31日						
	FΠ	計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比			
本	所	671,050	632,131	606,840	94.2	104.2			
依	知	5,000	4,178	4,933	83.6	84.7			
荻	野	5,900	7,464	6,311	126.5	118.3			
睦	合	2,440	2,434	3,145	99.8	77.4			
小	鮎	680	413	1,033	60.7	40.0			
玉	JII	9,000	9,702	11,082	107.8	87.5			
南目	E利	2,200	3,633	7,224	165.1	50.3			
相	Ш	11,070	9,276	11,947	83.8	77.6			
清	Ш	15,150	12,000	15,272	79.2	78.6			
合	計	722,490	681,236	667,798	94.3	102.0			

夢未市・グリーンセンター取扱実績

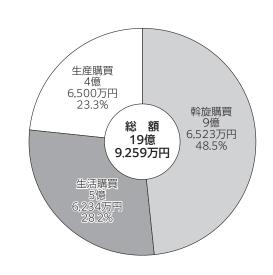
(単位:千円、%)

rt 4#		全击			令和	4年3月	月1日~令和4	年8月31日	
店]	舗	計	画	実	績	前年実績	計画対比	前年対比
夢	未	市	4.	38,400	39	95,647	402,324	90.2	98.3
グリ-	ーンセ	ンター	1	18,200	(99,917	101,701	84.5	98.2

■購買事業

生産資材等の価格高騰対策を講じることで、組合員の購入支援に取り組みました。また、鳥獣被害を最小限に抑えることを目的とした防鳥具「カイト鷹」を各支所で販売したほか、環境負荷を軽減するため、使用時に排ガスを出さない充電製品の電動工具主要メーカである㈱マキタ製品の取り扱いを開始しました。

農機では、農業機械展示予約会の開催、農繁期前に各地区へ出向く農業機械整備会の開催と農繁期休日対応による緊急時の修理対応に取り組みました。



燃料では、ふれあい訪問やガス器具無料点検、

集合住宅給湯器無償貸与契約をすすめ、組合員・利用者サービスに取り組んだ結果、上半期購買実績は19億9,259万円の取扱高となりました。

支所別購買品取扱実績

(単位:千円、%)

						(TE - 113, 70)
支	所		令和4年3			
	<i>F</i>)1	計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比
本	所	541,700	611,885	539,165	113.0	113.5
依	知	49,500	58,416	59,774	118.0	97.7
荻	野	30,950	36,628	32,675	118.3	112.1
睦	合	46,900	77,608	63,294	165.5	122.6
小	鮎	31,700	37,800	34,622	119.2	109.2
玉	Ш	23,800	22,237	25,504	93.4	87.2
南目	E 利	58,950	60,424	69,301	102.5	87.2
相	Ш	74,100	108,798	58,849	146.8	184.9
清	Ш	13,250	13,552	15,332	102.3	88.4
買取購	買合計	870,750	1,027,354	898,521	118.0	114.3
斡旋	購買	800,000	965,237	668,751	120.7	144.3
合	計	1,670,750	1,992,591	1,567,272	119.3	127.1

グリーンセンター取扱実績

(単位:千円、%)

店舗	令和4年3月1日~令和4年8月31日				
一	計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比
グリーンセンター	58,800	57,306	57,201	97.5	100.2

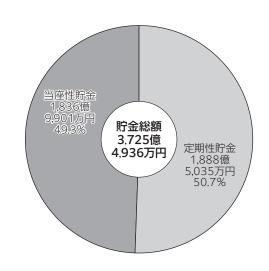
■金融事業

1. 貯 金

新型コロナウイルス感染防止のため、スマートフォンやパソコン等で振り込みや残高照会等ができる「JAネットバンク」・「JAバンクアプリ」の利用促進に取り組みました。

組合員・利用者へ向けて、資産を運用・進捗管理していく手法であるゴールベースアプローチを取り入れた「JAバンク資産運用サービス(ファンドラップ)」の取り扱いを令和4年4月より開始しました。

主な商品として、農業所得を申告(農業収入 100万円以上)している農業者およびその農業専



従者に対して金利を上乗せする「農業従事者応援定期貯金」や年金指定者に対して金利を上乗せする「マル得年金定期貯金」などの取り扱いにより、貯金残高は3,725億4,936万円となりました。

支所店別貯金残高 (単位:千円、%)

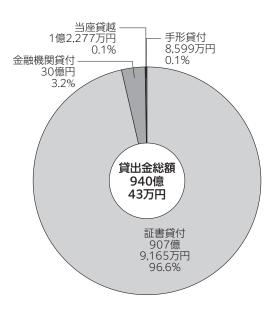
支所店		令和4年3月	1日~令和4	年8月31日		期首からの
又別店	計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比	増減
本 所	9,580,000	12,199,218	12,145,128	127.3	100.4	△ 747,749
依 知	26,615,000	26,535,663	26,484,536	99.7	100.2	△ 75,528
荻 野	36,810,000	36,324,386	36,121,273	98.7	100.6	△ 226,139
睦合	45,555,000	45,230,015	44,718,717	99.3	101.1	363,067
小鮎	36,842,500	36,867,879	36,318,572	100.1	101.5	163,071
うち小鮎	26,442,500	26,536,968	26,088,797	100.4	101.7	83,749
うち宮の里	10,400,000	10,330,910	10,229,774	99.3	101.0	79,322
玉川	19,820,000	19,753,606	19,429,680	99.7	101.7	56,588
南毛利	46,832,000	47,024,397	46,348,063	100.4	101.5	460,774
相川	45,000,000	44,268,219	41,878,735	98.4	105.7	△ 1,744,698
清川	15,740,000	15,830,858	15,303,901	100.6	103.4	894,766
愛 甲	20,390,000	19,945,188	19,638,130	97.8	101.6	△ 353,451
駅 前	28,710,000	28,776,207	28,524,720	100.2	100.9	△ 224,848
北	18,950,000	18,924,138	18,425,087	99.9	102.7	33,337
依知南	20,800,000	20,869,585	20,794,188	100.3	100.4	△ 17,849
合 計	371,644,500	372,549,365	366,130,735	100.2	101.8	△ 1,418,658

2. 貸出金

農業資金や賃貸住宅等建築のための農住資金を はじめ、住宅・マイカー・教育の個人ローンの取り 扱いなど組合員・利用者のニーズに応じた資金供 給に取り組みました。

新型コロナウイルス感染症の影響に伴う既貸出 先の条件変更等の相談については、金融円滑化に かかる方針に基づき、柔軟に対応しました。

農業融資では、農業所得増大・地域活性化応援 プログラムを展開することで、農業の維持・発展 につながる提案・相談の拡充に努めました。また、



農業者の借入負担軽減のため、利子補給や保証料助成を実施しました。その結果、資金を必要と される組合員や地域の皆さまにご利用いただき、貸出金残高は940億43万円となりました。

支所店別貸出金残高

(単位:千円、%)

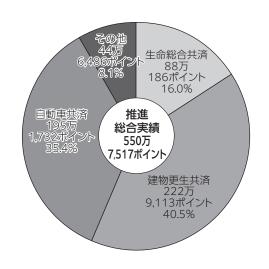
→ 令和4年3月1日~令和支所店							和 4	年8月31日			期首からの	
又加		計 ī	画	実	績	前年実	績	計画対比	前年対比	Ł	増減	Ì
本	所	9,454,7	700	12,468	3,786	9,597,	156	131.9	129	9.9	2,941,886	5
依	知	5,784,2	200	5,555	,499	5,611,	476	96.0	9	9.0	△ 13,680)
荻	野	7,582,4	100	7,472	2,368	7,560,	829	98.5	90	8.8	△ 163,619	9
睦	合	14,045,0	000	13,987	7,281	13,942,	766	99.6	10	0.3	188,234	4
小	鮎	4,761,5	500	4,764	1,303	4,695,	053	100.1	10	1.5	△ 34,68°	1
うちん	小鮎	4,755,0	000	4,736	5,323	4,685,	161	99.6	10	1.1	△ 33,538	3
うち宮	の里	6,5	500	27	7,979	9,	891	430.4	28	2.9	△ 1,143	3
玉	Ш	1,375,3	300	1,314	1,967	1,300,	653	95.6	10	1.1	39,228	3
南毛	利	16,594,0	000	16,466	5,516	16,419,	842	99.2	10	0.3	19,475	5
相	JII	13,091,0	000	13,206	,460	12,229,	586	100.9	10	8.0	765,489	9
清	Ш	1,049,7	700	995	5,017	1,129,	096	94.8	8	8.1	△ 60,316	5
愛	甲	5,200,0	000	5,337	7,141	5,055,	079	102.6	10.	5.6	155,229	9
駅	前	5,921,9	900	5,930),243	5,958,	822	100.1	9	9.5	△ 15,589	9
北	,	3,109,3	300	3,090),887	2,988,	597	99.4	103	3.4	△ 80,555	5
依知]南	3,357,0	000	3,410),955	3,168,	829	101.6	10	7.6	210,187	7
合	計	91,326,0	000	94,000),431	89,657,	788	102.9	10	4.8	3,951,288	3

■共済事業

組合員・利用者の多様化するニーズに応えるため、3Q活動を基軸とした契約者フォロー活動を 展開しました。

総合相談事業から相続対策のための共済商品の 提案や昨年新しい仕組みとなり日帰り入院からま とまった一時金が受け取れる医療共済を中心に、 生活習慣病、介護、認知症、老後の備えなど、さ まざまなリスクに備えるための保障を、現在の加 入内容を点検しながら提案を行い、「ひと・いえ・ くるまの総合保障」の普及活動に取り組みました。

交通事故発生時に「安心」と「満足」を提供するため、安心サポーターによる「現場急行サービス」を実施し、自動車共済加入者の満足度の向上に取り組みました。



(1) 推進総合実績(生命総合共済、建物更生共済、自動車共済、自賠責共済、火災共済、傷害共済)・保有高支所店別実績 (単位:ポイント、%、千円)

項目 計画 実績 前年実績 計画対比 前年対比 保有高 支所店 121.000 136.664 123.148 112.9 111.0 8.166.013 本 所 知 486.750 484.535 516.578 99.5 93.8 52,677,302 依 野 577.500 412.065 478.819 71.4 57.511.611 荻 86.1 677,942 75,675,809 睦 合 847,000 839.811 0.08 80.7 八 552.750 397.608 528.254 71.9 75.3 60,247,198 鮎 328,137 うち小鮎 484.000 439.161 67.8 74.7 50.810.688 68.750 101.0 78.0 9.436.510 うち宮の里 69.470 89.092 287,980 295,691 117.8 28,917,487 玉 ||339,269 114.7 1,017,349 1.058.053 119.0 毛利 854.920 96.2 91.965.630 南 相 Ш 836.000 862.807 968.253 103.2 89.1 89.568.067 ||173,250 152,066 177,334 87.8 85.8 19,048,069 清 愛 甲 357.500 222.094 337.522 62.1 65.8 30.551.641 駅 363.000 262,198 335,624 72.2 78.1 36,036,567 前 273,350 301,074 296,555 110.1 101.5 26,620,088 北 依 知南 242,000 241,842 254,533 99.9 95.0 28,838,237 合 計 5.973.000 5.507.517 92.2 88.7 6.210.180 605.823.723

注)推進総合実績および長期基盤新契約は、共済種類を統一評価できるように、共済金額等に所定の換算率を乗じて算出する指標である「推進ポイント方式」における実績です。

(2) 長期基盤新契約

支所店別実績

(単位:ポイント、%)

種	類	生命	万 一 基	盤	生存	保 障 基	盤
支列	項目	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
本	所	16,500	3,500	21.2	11,185	2,363	21.1
依	知	66,000	64,285	97.4	47,498	6,930	14.6
荻	野	82,500	22,771	27.6	55,935	4,755	8.5
睦	合	115,500	86,687	75.1	78,309	33,060	42.2
小	鮎	74,250	33,038	44.5	50,342	6,985	13.9
	うち小鮎	66,000	21,413	32.4	44,748	6,235	13.9
	うち宮の里	8,250	11,625	140.9	5,594	750	13.4
玉	Ш	41,250	39,200	95.0	27,968	32,163	115.0
南	毛利	117,700	103,804	88.2	86,009	32,556	37.9
相	Ш	115,500	48,070	41.6	70,059	31,382	44.8
清	Ш	24,750	12,300	49.7	16,781	540	3.2
愛	甲	49,500	35,800	72.3	33,561	1,012	3.0
駅	前	49,500	38,985	78.8	33,561	1,700	5.1
	北	39,050	12,606	32.3	25,768	34,341	133.3
依	知南	33,000	9,600	29.1	22,374	6,355	28.4
合	計	825,000	510,652	61.9	559,350	194,144	34.7

種	類	年	金基	盤	建建	物 基	盤
支所	項目店	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
本	所	4,981	72	1.4	16,830	19,249	114.4
依	知	19,932	5,040	25.3	72,820	95,814	131.6
荻	野	24,915	3,923	15.7	89,650	63,110	70.4
睦	合	34,881	7,010	20.1	123,310	125,847	102.1
小	鮎	22,424	3,480	15.5	83,985	70,695	84.2
	うち小鮎	19,932	3,180	16.0	72,820	53,814	73.9
	うち宮の里	2,492	300	12.0	11,165	16,881	151.2
玉	Ш	8,938	1,600	17.9	44,825	38,535	86.0
南	毛 利	38,126	20,760	54.5	123,585	268,600	217.3
相	Ш	37,356	17,550	47.0	123,585	383,245	310.1
清	Ш	4,725	3,552	75.2	27,995	34,213	122.2
愛	甲	14,949	4,470	29.9	55,990	66,236	118.3
駅	前	14,949	3,602	24.1	55,990	58,271	104.1
	北	12,458	2,580	20.7	44,825	69,987	156.1
依	知南	9,966	6,707	67.3	33,660	45,140	134.1
合	計	248,600	80,346	32.3	897,050	1,338,946	149.3

⁽注) 長期基盤新契約は、長期共済新規契約の計画として、共済種類別に類型化した項目ごとに設定します。 項目および共済種類は次のとおりです。

[・]生命万一基盤…終身共済、一時払終身共済、養老生命共済、こども共済、定期生命共済、定期特約等

[·]生存保障基盤…医療共済、がん共済、介護共済、一時払介護共済、認知症共済、生活障害共済、 特定重度疾病共済

[·] 年金基盤…年金共済

[·] 建物基盤…建物更生共済(主契約建物、主契約家財)

(3) 短期共済新契約

支所店別実績

(単位:千円、台、%)

種	類	火	災 共	済	傷	害共	済
支列	項目	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
本	所	440	370	84.1	1,362	962	70.6
依	知	780	853	109.4	90	62	68.9
荻	野	1,950	1,601	82.1	168	116	69.0
睦	合	1,995	2,138	107.2	156	107	68.6
小人	鮎	1,050	933	88.9	127	148	116.5
	うち小鮎	975	825	84.6	104	142	136.5
	うち宮の里	75	108	144.0	23	6	26.1
玉	JII	440	909	206.6	54	48	88.9
南	毛利	1,240	880	71.0	126	61	48.4
相	JII	880	699	79.4	138	50	36.2
清	JII	425	317	74.6	208	16	7.7
愛	甲	445	339	76.2	23	9	39.1
駅	前	930	671	72.2	34	24	70.6
	北	330	246	74.5	84	41	48.8
依	知南	595	529	88.9	192	162	84.4
合	計	11,500	10,485	91.2	2,762	1,806	65.4

種	類	自 動	車共	済	自 賠	責共	済
支所に	項目	計画	実績	計画対比	計画	実績	計画対比
本	所	10,300	10,995	106.7	100	134	134.0
依	知	23,150	24,080	104.0	260	270	103.8
荻	野	35,050	34,838	99.4	240	236	98.3
睦	合	34,300	32,113	93.6	320	373	116.6
小	鮎	30,000	27,698	92.3	370	330	89.2
	うち小鮎	24,600	23,306	94.7	340	303	89.1
] -	うち宮の里	5,400	4,392	81.3	30	27	90.0
玉	Ш	19,600	18,041	92.0	190	189	99.5
南	毛利	30,550	33,858	110.8	280	242	86.4
相	Ш	30,650	28,395	92.6	230	288	125.2
清	Ш	12,750	11,787	92.4	120	99	82.5
愛	甲	11,950	10,806	90.4	60	107	178.3
駅	前	15,800	16,825	106.5	170	55	32.4
	北	17,250	17,098	99.1	180	150	83.3
依	知南	13,650	13,199	96.7	40	43	107.5
合	計	285,000	279,733	98.2	2,560	2,516	98.3

闰 火災・傷害・自動車共済は掛金、自賠責共済は台数

■総合相談事業

支所店の「総合相談課」を中心に、顧問弁護士・契約税理士・推薦司法書士などの各種専門家と連携した「三位一体」の相談体制のもと、相続・遺言などのさまざまな相談に迅速かつワンストップで対応できる体制の整備を行い、総合的な相談事業の充実に努めました。

事業承継相談においては、次世代層へスムーズな事業承継の実践とともに、次世代後継者の 資産形成ニーズにも対応すべく、所有資産の把握から財産診断を実施し、資産の組み換えや節 税に関する提案・資産形成を目的としたライフプランサポートを行い、組合員に寄り添った相 談事業を展開しました。

(1) 組合員世帯の現状把握とともに、各種シミュレーションによる提案や遺言信託・民事信託など事業承継を見据えたさまざまな相続対策を実施しました。

項目	実	績
財産診断・相続シミュレーション作成依頼		53件
遺言書作成・遺言信託受託・民事信託組成		19件
生前贈与対策相談実施件数		16件
相続手続き相談対応件数		47件

- (2) 各種専門家と連携し、認知症や事業承継等の相続事前対策として有効な民事信託(家族信託)の契約書作成に向けたスキームの組成と次世代後継者へ承継する遺言代用機能を利用した相続対策の提案に取り組みました。
- (3) 総合相談事業の実践に必要な総合的な相続対策(法務・税務・遺言信託・民事信託等) にかかる職員の知識の向上を目的に、実務経験や職務に合わせた担当者養成研修会をはじめとした各種研修会を実施しました。
- (4) 組合員・次世代後継者の資産形成ニーズに対応したセミナーの開催とともに、ライフプランサポートの実践に向けた専門知識を備える担当者の育成を実施しました。
- (5) 記帳代行契約により、複雑化する経理事務に対応した細かな指導を行い、組合員の適正な決算指導に取り組みました。
- (6) 土地の有効活用、空室対策等の不動産事業にかかる相談に対して厚農商事㈱と連携し、収益改善提案を実施しました。

■高齢者福祉事業

高齢者とその家族が住み慣れた地域で健康で心豊かな暮らしが実現できるよう、認知症サポーター養成講座と介護予防運動教室を開催しました。また、訪問介護事業においては、引き続き感染症対策に配慮し、安心して利用していただけるようサービス提供に努めました。

JAあつぎすずしろサービス提供実績(令和4年3月1日~令和4年8月31日)_(単位:時間)

区	分	サービス提供時間
	身 体 介 護	2,089.0
 介護保険対応	生 活 援 助	2,410.5
	介 護 予 防	1,774.0
	小計	6,273.5
介 護 保 陸	食 対 応 外	60.5
合	計	6,334.0

■葬祭事業

長引く新型コロナウイルス感染症の影響により葬儀の小規模化が定着しつつある中、一般葬から家族葬・一日葬まで多様化する葬儀ニーズに対応しました。感染対策として、会葬者の密を避けるために自由焼香(分散焼香)を提案し、感染防止に配慮した葬儀施行に取り組みました。また、随時葬儀個別事前相談を行い、組合員・利用者に安心して施行していただけるよう対応したほか、生産農家を応援するため、厚木産蒸し大豆を取り入れた会葬品の提供や足柄茶を利用した返礼品の推奨に努めました。

葬祭事業取扱実績

(単位:件、%)

		令和4年3月1日~令和4年8月31日							
	計 画 実 績 前年実績 計画対比 前年対比								
取扱件数		226 246 232 108.8 106.0							

■組合員組織対策

生産組合については、各生産組合の現状やその課題について把握・意見交換を重ねつつ、組織基盤研究チームにおける協議をもとに話し合いをすすめました。

また、准組合員との関係性を深めるための活動については、コロナ禍の影響を一部受けつつも、野菜の管理・育て方講習会、花の寄せ植え講習会、野菜の収穫体験のほか、金融事業利用者向けの親子おやつ作り教室など、多彩な活動を展開しつつ地域農業やJAへの理解を深めてもらえるよう取り組みました。

仮決算の状況 🔙

■貸借対照表

令和4年8月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
1 信用事業資産	377,791,254	1 信用事業負債	376,296,586
2 共済事業資産	577	2 共済事業負債	480,622
3 経済事業資産	204,198	3 経済事業負債	241,845
4 雑 資 産	534,404	4 雑 負 債	1,073,631
5 固定資産	6,598,651	5 諸 引 当 金	1,554,541
6 外 部 出 資	19,174,328	負債の部合計	379,647,227
7 繰延税金資産	506,439	(純資産の部)	
		1 組合員資本	25,196,930
		(1) 出 資 金	2,443,562
		(2) 利益剰余金	22,753,368
		2 評価・換算差額等	△ 34,302
		純資産の部合計	25,162,627
資産の部合計	404,809,855	負債及び純資産の部合計	404,809,855

■損益計算書

令和4年3月1日~令和4年8月31日

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
事業総利益	2,019,906	事業管理費	1,807,642
信用事業総利益	1,309,503	事 業 利 益	212,263
共済事業総利益	414,391	事 業 外 収 益	171,789
購買事業総利益	108,289	事業外費用	2,736
販売事業総利益	77,051	経 常 利 益	381,316
その他の事業総利益	146,922	特別利益	189,274
指導事業収支差額	△ 36,252	特別損失	10,822
		税引前当期利益	559,768
		法人税、住民税及び事業税	146,112
		当 期 剰 余 金	413,656
		当期首繰越剰余金	1,434,712
		目的積立金取崩額	2,500
		当期未処分剰余金	1,850,868

■ 農協法及び金融再生法に基づく開示債権の状況(単体)

(単位:千円)

						(112 113/
	債 権	区分		令和4年2月末	令和4年8月末	増減
破	産更生債権及びこ	これらに準ず	る債権	56,590	55,390	△ 1,200
危	 険	債	権	263,536	259,867	△ 3,668
要	管理	重 債	権	_	_	_
	三月以.	上延滞	債 権	_	_	_
	貸出条	件緩和	債 権			_
	八	計		320,126	315,257	△ 4,868
正	常	債	権	89,766,919	93,729,749	3,962,829
	合	計		90,087,045	94,045,007	3,957,961

注 1. 破産更生債権及びこれらに準ずる債権

破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務 者に対する債権及びこれらに準ずる債権をいいます。

2. 危険債権

債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権をいいます。

3. 要管理債権

4.「三月以上延滞債権」に該当する貸出金と5.「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金の合計額をいいます。

4. 三月以上延滞債権

元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権及び危険債権に該当しないものをいいます。

5. 貸出条件緩和債権

債務者の経営再建又は支援を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金で、破産更生債権及びこれらに準ずる債権、危険債権及び三月以上延滞債権に該当しないものをいいます。

6. 正常債権

債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がないものとして、上記に掲げる債権以外のものに区分される債権をいいます。

■単体自己資本比率

令和4年2月末	令和4年8月末
15.10%	14.27%

- 注) 1. 「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号) に基づき算出しています。
 - 2. 令和4年8月末の自己資本比率算定上、期末の外部流出予定額は未定であることから控除していません。

■主要勘定の状況

(単位:千円、%)

			令和3年8月末	令和4年2月末	令和4年8月末	計画対比
貯		金	366,130,735	373,968,023	372,549,365	100.2
貸	出	金	89,657,788	90,049,143	94,000,431	102.9
預		金	246,032,487	251,261,032	241,585,087	99.7
有	価	正券	39,358,981	40,186,863	40,433,281	101.6

注 計画対比は、8月末計画と実績との対比です。

■有価証券時価情報

(単位:千円)

									(1-1-1-1)	
壬		類	i	令和4年2月末			令和4年8月末			
	種	大	ļ	帳簿価額	時 価	評価損益	帳簿価額	時 価	評価損益	
売	買		的	_			_	_	_	
満	期保	有目	的	_			_	_	_	
そ	O.)	他	39,533,199	40,186,863	653,664	40,480,832	40,433,281	△ 47,550	
合			計	39,533,199	40,186,863	653,664	40,480,832	40,433,281	△ 47,550	

- 注 1.8月末の有価証券の時価は8月末日における市場価格等に基づく時価としています。
 - 2. 帳簿価額は、売買目的有価証券については取得価額を、満期保有目的有価証券またはその他目的有価証券については償却原価適用後、減損適用後の帳簿価額を記載しております。

トピックス

■上半期のトピックス

農業生産資材高騰へ対策

JAあつぎは、燃料・飼料・肥料など農業生産資材の急激な価格高騰を受け、JA独自の支援策を実施するとともに、関係機関と連携して、農業経営の安定に向けた取り組みをすすめています。

管内酪農家などに対する聞き取り調査での厳しい現状を 訴える声を受け、支援策について厚木市と意見交換会を開



催しました。また、JAとしての緊急支援策の導入や土壌診断による減肥の提案など総合的な対策を実践しています。



夢未市のLINE公式アカウントを開設

JAあつぎ農産物直売所「夢未市」は、通信アプリ「LINE」の公式アカウントを開設しました。幅広い年齢層が使うLINEを活用することで、組合員・利用者をはじめ、地域住民との深いつながりを目指すとともに、直売所の活性化を通じ、農家所得の向上につなげていきます。

配信では、旬の地場農畜産物やイベント情報のほか、各

種割引券やプレゼント特典など、お得な情報をお届けしています。

SDGsフォトモザイクアート作成

JAあつぎ女性部・次世代部は、SDGsへの理解を深め、 社会貢献活動へ積極的に取り組もうとSDGsモザイクアートを作成し、本支所店に掲示をしています。

同アートは組織の連帯感維持に向けた今できる活動の一つとして企画。取り組みを通じ、部員へのSDGsのさらなる 浸透と意識の醸成、地域への女性部PRにもつなげています。





スポーツイベント再開を通じて地域を活性化

JAあつぎは、スポーツを通じた青少年の健全育成および 地域貢献を目的に「JAあつぎソフトボール教室」や「JA あつぎカップ少年野球大会」の主催や後援をしています。

同イベントは昨年度まで新型コロナウイルス感染症の影響で自粛していましたが、今年度はさまざまな感染対策を 講じたうえで開催。当日は子供たちの一生懸命なプレーが

見られたほか、参加者・保護者・地域住民にJA事業のPRを行いました。

■地域貢献活動

全般に関する事項

協同組合の特性

J A あつぎは、厚木市・清川村を事業区域として、農業者を中心とした地域住民の皆さまが組合員となって、相互扶助(お互いに助け合い、お互いに発展していくこと)を共通の理念として運営される協同組織であり、農業の活性化に資する地域金融機関です。

当JAの資金は、皆さまからお預かりした大切な財産である「貯金」を源泉としており、資金を必要とする組合員や地域の皆さまにご融資し、暮らしや事業のお手伝いをさせていただいております。

当JAは、地域の一員として、農業の発展と健康で心豊かな地域社会の実現に向けて事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、 環境・文化・健康・福祉への貢献活動を通じて、安心して暮らせる明るい社会づくりに努めています。

1. 地域からの資金調達の状況

(1) 貯金・定期積金残高

組合員をはじめ、地域の利用者皆さまからお預かりした貯金の残高は3,725億4,936万円(うち定期積金の残高は49億6,263万円)となっております。 資格別貯金残高の内訳は表のとおりです。

組合員	等	301,011,112
その	他	71,538,252
合	計	372,549,365

(単位:千円)

(単位:千円)

(単位:件、千円)

(畄位・仕 壬田)

(2) 貯金商品

目的や預入期間、金額に合わせてご利用いただける各種貯金の取り扱いをはじめ、公的年金受取指定者を対象とした特別金利定期貯金「マル得年金定期貯金」や、農業所得者向け金利上乗せ定期貯金「農業従事者応援定期貯金」などをご用意しております。

2. 地域への資金供給の状況

(1) 貸出金残高

組合員をはじめ、地域の利用者皆さまへの貸出金の残高は940億43万円となっております。

資格別貸出金残高の内訳は表のとおりです。

組	合 員	等	78,502,442
そ	の	他	15,497,988
(うち	地方公共	団体等)	9,360,081
(うき	ち金融	機 関)	3,000,000
合		計	94,000,431

(2) 農業制度融資取扱状況

農業制度資金とは、農業者が経営の 合理化および安定強化等を図ろうとす

種	類	件	数	残	高
かながわ都市原	農業推進資金		1		170

る場合や、新しい分野への投資を図る場合などに、必要な資金の融資を低利で促進することにより、 農業の振興、育成、活性化を図ることを目的として創設されたものです。農業制度資金には大きく分けて、国や地方公共団体が①JA等民間金融機関の資金を原資とする貸し付けに利子補給などを行う もの②財政資金を直接貸し付けるもの③財政融資資金などを原資とするものの3タイプがあります。

(3) 融資商品

組合員への貸し出しをはじめ、地域住民の 皆さまの暮らしに必要な資金や事業資金など の取り扱いのほか、各種ローンを取り揃えて

				(-	<u>∓</u> 111 · 11	, III)
Г	種	類	件	数	残	高
Г	JA農機ハ	ウスローン		120	293	,789
Г	アグリマイ	ティー資金		6	32,	,017

います。また、農業者の皆さまには、農業経営に必要なJA独自の資金である営農資金をご用意しています。

3. 文化的・社会的貢献に関する事項(地域とのつながり)

(1) 文化的・社会的貢献に関する事項

環境問題への取り組み

■ 香典返し・引き物の簡易包装

JAあつぎグリーンホールでは、葬儀での香典返しや法事の引出物の簡易包装に努めるなど、環境問題に取り組んでいます。

■ 環境に配慮した機器の斡旋

地球温暖化の原因になる二酸化炭素 (CO₂) の排出量を少なくする省エネ型ガス給湯器をはじめ、住宅の複層ガラス化や太陽光発電システム・太陽熱温水器の設置を推奨し、環境にやさしい安全・安心な省エネ生活システムの構築をすすめています。

■ レジ袋削減への取り組み

夢未市・グリーンセンターでは、レジ袋有料化の取り組みの中で、お客様に対してマイバッグ等の持参による買い物を推奨しています。

■ 古切手・エコキャップ・ベルマーク収集

女性部を中心に古切手・ペットボトルのキャップの回収を行うとともに、生産組合・女性部・青壮年部の三組織協力のもと、ベルマークの収集を行い、さまざまな地域・社会貢献活動に活用いただいています。

■「カーボンニュートラルなまちづくり」に向けた共同宣言

厚木市が環境改善を目的として取り組む「厚木市カーボンニュートラル推進ネットワーク」に参加し、2050年のカーボンニュートラル実現に向け有機農業の推進などに取り組んでいます。

地域活動・イベントへの参加

■ 移動販売車「ゆめみちゃん号」と「宅配サービス」の展開

JAあつぎ管内において、買い物に不便を感じている方や地域住民に対し、新鮮な地場農畜産物を届けることを目的に、移動販売車「ゆめみちゃん号」の運行や、需要が増加する農産物の「宅配サービス」を展開しており、併せて地産地消の推進や農家所得の向上に取り組んでいます。

■ 学校給食への取り組み

次世代を担う子どもたちへ学校給食を通して食の大切さを伝えるため、厚木市内の小・中学校へ地場農産物を供給しています。

■「フードバンク」「子ども食堂」への食材の提供

社会貢献活動の一環として、「フードバンク」「子ども食堂」などの取り組みに賛同し、地場農畜産物や6次化商品を提供しています。

■ いきいきクラブ(ミニデイサービス)開催 ※

高齢者の寝たきりや介護を予防するため、高齢者の生きがいを支援し、健康で心豊かに生活できる地域づくりを目指し、各支所でいきいきクラブ(ミニデイサービス)を開催しています。

■「集い処」の開設 ※

在宅支援を中心とした高齢者福祉事業を進めていくことを踏まえ、一部支所において高齢者らの"茶飲み場"として「集い処」を開設しています。

■ あつぎ鮎まつりへの協賛 ※

厚木市の将来都市像である"元気あふれる創造性豊かな協働・交流都市あつぎ"を実現するため、心ときめく産業活力のまちを市民とともに創造することを目指し、厚木市・厚木商工会議所等とともに、伝統ある「あつぎ鮎まつり」に協賛しています。

■ 厚木市「子育てパスポートAYUCO事業」への参加

地域ぐるみで"子育てを応援しよう!"という趣旨のもとに厚木市内で展開されている子育て支援事業「子育てパスポートAYUCO事業」に参加しています。JAあつぎはサポーター店舗として子育て世帯を支援しています。

・「※」の取り組みについて、今年度上半期は、新型コロナウイルス感染症の影響により、一部または全部の実施を自粛(中止・延期)しました。

■ ちゃぐりんの小学校への寄贈

JAや農業・自然環境への理解を深めるため、JAあつぎ管内(厚木市・清川村)の小学校に(一社)家の光協会発行の子ども雑誌「ちゃぐりん」を寄贈しています。

■ 食農教育教材本

JAバンクグループと協力し、食農応援事業として教材本を管内26校の小学校に贈呈しました。

■ JA共済書道コンクール

JA共済では、心の豊かさ、地域社会との絆づくりを大切にするとともに、JA共済の理念でもある相互扶助の精神を伝えるため、毎年、小・中学生および高校生を対象に書道コンクールを実施しています。

■ スポーツを通じた子どもたちの健全育成

NPO法人湘南ベルマーレスポーツクラブが市内全小学校で開催する「巡回授業パートナー」に参画しています。また、厚木市少年野球協会や厚木商業高校女子ソフトボール部と連携し、地域貢献に取り組んでいます。

■ 教育・研究・文化振興に関する協定締結

東京農業大学と包括連携協定を締結し、通年型食農教育事業「親子夢未Kidsスクール」への学生ボランティア参加など、食と農・地域活性化に関する研究などを相互に協力しています。

地域防犯・防災・交通事故防止等への取り組み

■ AED(自動体外式除細動器)を全店舗に設置

病気や事故等の緊急事態に備え、AEDを全店舗に設置しています。

■ 災害時における生活必需物資の調達に関する協定締結

災害時における食糧の安定供給にかかわり、市民の生命および身体を守るべく、厚木市と災害協定を締結しています。また、姉妹JAであるJAオホーツク網走と災害時相互支援協定を締結しています。

■ 消防庁消防団協力事業所

従業員が消防団員として活動しやすい環境を整備している「消防庁消防団協力事業所」として、地域住民が安心して生活できる街づくりの一端を担っています。

■ 厚木警察署管内安全運転管理者会主催行事への参加

安全運転管理業務の適正な運営を推進し、人々を交通事故から守るため、同会主催の事故防止コンクールに参加し、交通ルールの遵守と交通マナーの向上に取り組み、交通事故防止の徹底を図っています。

■ 地域見守り活動

業務で個人宅を訪問した際、命の危機の恐れがある場合に市町村などに通報し、高齢者らの孤立死や孤独死を未然に防ぐことを目的に、地域貢献と行政支援の一環として、神奈川県と地域見守り活動に関する協定を締結しています。

各種相談会

■ 法務・税務相談

組合員を対象に顧問弁護士・契約税理士が無料で相談に応じます。法務相談は毎月2回、税務相談は年 8回本所で開催しています。

■ 年金相談

年金制度や手続き等について、社会保険労務士がご相談をお受けする年金相談会を支所店ごとに開催しています。

■ 相続・遺言相談

相続・遺言・家族信託(民事信託)など身近でさまざまなお悩みに、専門家や専任担当者が本支所店で相談に応じています。

■ 結婚相談

数多くの良縁の誕生を願い、結婚相談のお手伝いを行っています。結婚相談は毎月2回本所で開催しています。

■ 福祉相談

在宅での介護に関するお悩みに、福祉課職員が相談に応じています。

■ 葬儀事前相談

葬儀の流れや形態、費用について葬祭ディレクターが相談に応じています。

(2) 利用者ネットワーク化への取り組み

■ 助け合い組織 「JAあつぎ助け合い活動すずしろ」

設立:平成12年4月 会員数:59名

ホームヘルパー有資格者等で構成されている助け合い組織です。組合員ならびに地域住民に対し、各支所でいきいきクラブ(ミニデイサービス)等のボランティア活動を行うなど、安心して暮らせる豊かな地域社会づくりに努めています。

■ 年金受給者組織 「年金友の会」

会員数:13.909名(11支部)

JAで公的年金を受給されている会員が、さまざまなレクリエーションや旅行など、会員相互の親睦を図ることを目的に活動しています。

(3) 情報提供活動

■ 情報誌の発行

JAからのお知らせや組合員・地域・農業に関するさまざまな話題を掲載した情報誌「グリーンアートあつぎ (毎月)」および「グリーンページ (年3回)」、農業に対する理解促進を目的とした「コミュニティー誌 (年2回)」を発行しています。

■ ホームページによる情報発信

ホームページでは、組合員・地域・農業に関するさまざまな話題やディスクロージャー誌を掲載するとともに、直売所マップや家庭菜園での野菜の育て方など暮らしに役立つ情報のほか、JAの事業内容や商品キャンペーンのお知らせなどを掲載しています。また、スマートフォンやタブレット端末にも対応しています。

■ インスタグラムやLINE、YouTubeなどSNSを利用した情報発信

インスタグラムにより、地域農業や地場農畜産物の情報、各種活動の様子など、旬の話題を写真と動画で発信しています。また、夢未市LINE公式アカウントにて、農産物をはじめとした商品や店舗イベントなどの情報発信を開始したほか、公式YouTubeちゃんねる「ゆめみちゃんねる」を通じ、JAの事業活動や食と農などに関する親しみやすい動画を広く発信しています。

■ マスメディア等への情報提供

JAが提供するtvkのテレビ番組「かながわ旬菜ナビ」に企画取材協力し、管内の農業や観光スポットなどを紹介しています。また、日本農業新聞への記事送稿や地元タウン紙等への情報提供により、地域の皆さまへの情報発信に取り組んでいます。

■ ディスクロージャー誌の発行

当JAに対するご理解を深めていただくため、主な事業の内容や組合の組織概要・経営の状況などをまとめたディスクロージャー誌を発行し、情報開示を行っています。

(4) 店舗体制

名	称	店舗数
本	所	1
支	所	8
支	店	5
店 (夢未市・グ	舗 リーンセンター)	2

子 会 社 報 告

厚農商事株式会社営業報告■

令和4年3月1日~令和4年8月31日

1. 事業概況

農住施設建設事業については、主に相続税対策による賃貸用物件の建築や次世代との2世帯住宅よる個人住宅の建築の増加により、計画を大幅に上回る実績となりました。土地・建物の仲介については、組合員所有の資産整理を目的とした売買をはじめ、大型倉庫の売買や投資用物件の取得を目的とした売買を行い、計画および前年を大幅に上回る実績となりました。賃貸用物件等の斡旋については、募集条件や設備追加の改善提案を建物所有者に随時行い、提携不動産業者との連携強化により空室率の削減に取り組みました。また、駐車場の斡旋については、オンラインによる紹介・契約システムの導入を進めて、利便性の向上と事務管理の軽減化・効率化を図りました。

2. 主要事業実績

(1) 農住施設建設

(単位:千円、%)

項		計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比
件	数	150件	268件	267件	178.7	100.4
金	額	1,140,000	2,771,688	2,615,970	243.1	106.0

(2) 土地・建物の仲介

(単位:千円、%)

項		計	画	実	績	前年実績	計画対比	前年対比
件	数		22件		32件	30件	145.5	106.7
取扱	金額		600,000	1,3	28,486	528,150	221.4	251.5

(3) 賃貸住宅・テナント・駐車場の仲介

(単位:千円、%)

項		計 画	実 績	前年実績	計画対比	前年対比
件	数	1,000件	1,467件	1,151件	146.7	127.5
手数	数 料	22,500	33,120	23,257	147.2	142.4

(4) 施設営繕・造園事業

(单位:千円、%)

項		計	画	実 績		前年実績	計画対比	前年対比	
件	数		900件		604件	612件	67.1	98.7	
金	額		120,000		100,048	103,993	83.4	96.2	

3. 貸借対照表

令和4年8月31日現在

(単位:千円)

科目	金額	科目	金額
(資産の部)		(負債の部)	
1. 流 動 資 産	427,461	1. 流 動 負 債	93,833
現金及び預金	343,209	2. 固 定 負 債	122,257
その他の資産	84,394	負 債 合 計	216,090
貸倒引当金	△ 142	(純資産の部)	
2. 固 定 資 産	139,550	1. 株 主 資 本	350,921
(1)有形固定資産	14,459	(1)資 本 金	50,000
(2)無形固定資産	421	(2)利益剰余金	300,921
(3)投資その他の資産	124,668		
		純 資 産 合 計	350,921
資 産 合 計	567,012	負債・純資産合計	567,012

4. 損益計算書

令和4年3月1日~令和4年8月31日

(単位:千円)

						(
	科		E]	金	額
売		上		高		384,603
売	上		原	価		201,110
売	上	総	利	益		183,493
販	売 費 及	び —	般管	理費		99,520
営	業		利	益		83,972
営	業	外	収	益		3,637
営	業	外	費	用		_
経	常		利	益		87,610
特	別		 利	益		_
特	別		損	失		_
税	引 前	当 期	純和	三 益		87,610
法。	人 税、 住	民 税 及	び事	業 税		19,180
当	期	純	利	益		68,429

•	MEMO	•		

(組合が存在する意義、理由、目標を表わしたものです)

夢ある未来へ

人とともに、街とともに、大地とともに…

『**夢ある未来**』とは

人とともに

人とのふれあいを通じ、人々の健康で心豊かな生活を築いていき ます。

街とともに

地域住民との交流を深め、いろいろな活動を通して住みよい街づくりをすすめていきます。

大地とともに

自然を愛し、緑豊かな地域農業をすすめていきます。

『 人 』とは、組合員をはじめとする地域住民を表わします。

『 街 』 とは、人々の生活基盤であり、地域社会を表わすものです。

『**大地**』とは、豊かな農業環境をつくり出す、緑・水・土などの自然その ものです。

(組合理念に基づいて、組合の資源 (人、金、物など) をいかに有効に活用し、 成果を上げるかという基本になる考えを表わしたものです)

- さまざまな生活文化活動を通じ、住みよい地域社会づくり に貢献する。
- 経営の安定と体制強化をはかり、時代の変化に対応した事業を展開する。
- 役職員の資質を更に高め、利用者ニーズに応えられる人材 を育成する。

厚木市農業協同組合

ホームページ https://www.ja-atsugi.or.jp/

所/厚木市水引 2-9-2 TEL.046-221-1666(代) ATM1 台 本

総		務		部			リ	スク	フ管	三理	部			
庶		務		課	046-221-1666		IJ	スク	フ管	重理	課	046-221-7	7292	
人		事		課	046-221-1666]	ノプラ	イフ	アンス	.課	046-221-7	7292	
総	合	企	画	部			監		査		室			
企		画		課	046-221-1512		検		查		課	046-221-	1666	
管		理		課	046-221-1512		経		済		部			
情報	報シ	スラ	テム	、課	046-221-1512		購		買		課	046-221-0	0454	
事	業改	革	付策	室			燃		料		課	046-221-0	0454	
					046-221-1666		農		機		課	046-221-0	0454	
金		融		部			葬		祭		課	046-221-	1800	
貯		金		課	046-221-1755		指	導	販	売	部			
業		務		課	046-221-1755		総	合	販	売	課	046-221-2	2273	
融		資		課	046-221-1755		営	農	指	導	課	046-221-2	2273	
資	金	運	用	課	046-221-1755		地:	域農	業 :	対策	課	046-221-2	2273	
共		済		部			組	織	文	化	部			
共		済		課	046-221-7115		組	織基	盤:	対策	課	046-221-6	6881	
查		定		課	046-221-2866		生	活ふ	11	あい	課	046-221-6	6881	
総	合	相	談	部			福祉	止課	(ৢ৳	ずしる	3)	046-225-7	7716	
総	合	相	談	課										
推		進		課	046-259-7776									
知	支	所			厚木市関口833					04	6-24	45-1303	ATM	11台
野	支	所			厚木市鳶尾5-26-28					04	6-24	41-1415	ATN	12台
合	支	所			厚木市妻田北4-8-1					04	6-22	24-1311	ATM	12台
鮎	支	所			厚木市飯山2336-3		046-241-1806 A				ATM	1台		
Ш	支	所			厚木市小野2444		046-248-0316 AT					ATM	11台	
毛利	亅 支	所			厚木市温水948-1					04	6-24	47-5270	ATM	12台
Ш	支	所			厚木市酒井1422-1		046-228-3325 A					ATM	12台	
Ш	支	所			愛甲郡清川村煤ヶ谷222	0-5				04	6-28	38-1336	ATM	11台
甲	支	店			厚木市愛甲1-4-12		046-247-6077 AT					ATM	11台	

厚農商事株式会社

ホームページ https://www.atsunou.co.jp/

JAあつぎ本所内1階 厚木市水引 2-9-2 046-224-1555 (営業1課・2課・3課) 046-240-0227 (賃貸管理課)

046-228-0148

046-241-1172

046-246-0211

046-246-4611

046-241-6150

046-290-0141

ATM2台

ATM2台

ATM 1台

ATM 1 台

厚木市都市農業支援センター

JAあつぎ本所 指導販売部内

依 荻

> 睦 小

> 玉

南

相 清

愛

前 支 店

宮の里支店

依 知 南 支 店

グリーンセンター

未 アンテナショップ Tomoni

支

店

厚木市水引 2-9-2

厚木市泉町3-13

厚木市宮の里1-2-7

厚木市下川入321-1

厚木市下依知2-1-1

厚木市及川1161-1

厚木市温水255

厚木市泉町3-13

046-221-5511